

が、 β 線を放出するために人体に非常に有害に作用し、白血病や骨腫瘍の原因になると言われています。人体には、ミルク、海草、魚介類、飲料水から入ります。

FIRST PROVING

HartlaubとTrinks

MIND

Strontium carbonicumタイプは、非常に活動的で、娯楽が好きで社交的です。自己中心的でもあり、些細なことでもイライラして、機嫌が悪くなると喧嘩腰になります。一度怒ると、しばらく怒りが持続してしまいます。仲間、とくに反対意見を言わないような友人を欲しがります。暗闇をととても怖がります。寒さには弱い体質です。ビールや牛乳は好きです。

AFFINITY

Strontium carbonicumは、主に血管運動神経（とくに心臓と腎臓）、骨髄、踵に強く作用します。右側優勢レメディです。

CLINICAL APPLICATIONS

このレメディは、とくに手術後によく利用されることが多い、Carbo-vegのように体温低下、虚脱、衰弱が激しいときのレメディの1つです。

■一般

- ・手術後のケア：手術後の虚脱、衰弱、寒気。寒気は寒さや寒く湿った気候で悪化する傾向があります。手術のほかにも、重度の外傷性傷害や多量出血が原因になることがあります。
- ・頭痛：痛みは頸部から始まり上顎、頭へと広がっていきます。太陽の熱や暖房などで暖めたり、熱い飲物を飲むと楽になります。前頭部がズキズキすることがありますが、目を閉じると楽に感じます。
- ・高血圧：心臓周辺に重く息苦しい感覚や、心臓の鈍い圧迫感を感じる場合があります。



- ・動脈硬化症
- ・腎炎
- ・静脈瘤
- ・捻挫：踵が非常に弱く感じられます。手首や足首を繰り返し捻挫してしまうことがあります。捻挫の後の踵の腫れや浮腫がなかなか改善しません。

MODALITY

- 熱、暖かさ、太陽の光、温浴など
- 寒さ、寒く湿った気候、包まるものがないこと、裸になる、歩行、夜、出血、更年期、暗闇、擦ること、横になった後に再び起き上がる、労働など

RELATIONS

- ・Antodited by：Camphora
- ・Followed well by：Belladonna, Causticum, Kali carbonicum, Pulsatilla, Rhus toxicodendron, Sepia, Sulphur

●主なStrontiumのレメディ

Strontium metallicum, Benzolum benzolum, Benzoicum acidum, Para-benzochinonum, Strontium arsenicicum, Strontium bromatum, Strontium carbonicum, Strontium iodatum, Strontium lacticum, Strontium muriaticum, Strontium nitricum, Strontium oxydatum, Strontium phosphoricum, Strontium sulfuricum,

Sulphur (Sulfur) 硫黄華 [皮膚疾患]

Sulphur sublimatum lotum-S

BACK GROUND

硫黄は、人体内で4番目に多いミネラル元素で、コ

ラーゲン・ケラチン・インスリンの生成、健康な皮膚被毛や爪の形成に必要です。筋肉、皮膚、骨、血液中

など体のあらゆる細胞に存在し、とくに体毛や爪、皮膚に多く含まれています。硫黄は体内の循環と代謝を促進させて、毒物や毒素を体の表面に運び出すので、皮膚疾患と関連性があります。



医学的にも、硫黄は5,000年以上前から消毒剤、緩下剤、下剤、皮膚病治療薬などとして用いられてきました。ホメオパシーでも主に皮膚や消化器疾患に使用しますが、患者の体質がSulphurタイプであれば、多様な疾患に対して効果があります。

一般的に、粗製硫黄を蒸留、気化させ、融点以下で固化させたものを硫黄華といい、無味無臭の黄色粉末です。主として斜方硫黄で、微量の無定形硫黄を含んでいます。

英語名のSulfurは、ラテン語のイオウSulphurに由来しています。また硫黄の化合物についている接頭語チオ(thio-)は、ギリシア語のイオウtheionに由来します。

体内には、平均総量で140gの硫黄が存在しています。その主なものは、メチオニンやシステイン、ビオチンといった形で存在しています。

メチオニンやシステインはアミノ酸で、生体内の大部分の蛋白質の構成成分です。各種組織や臓器、皮膚、爪、毛、生体内酵素などをつくる材料になっています。

ビオチンは、カルボキシラーゼやトランスカルボキシラーゼ、デカルボキシラーゼなどの補酵素として、アミノ酸や脂肪酸などの代謝に大きく関連しています。そのため、欠乏すると皮膚疾患を引き起こします。

また、生体内では合成できない必須イオウ化合物として代表的なものには、チアミン(ビタミンB₁)があります。チアミンは、生体内で糖の代謝に関係する補酵素として働くほか、脚気を防いだり、神経系の炎症を抑える作用などが知られています。

日本薬局方では昇華硫黄といい、にきび、疥癬、白癬、脂漏、色素沈着などの皮膚病に、軟膏として用いられています。硫黄華は燃焼すると二酸化硫黄(亜硫

酸ガス)となり、強力なくさい臭いのする消毒剤になります。またかつて西洋では、血液を浄化し、腸を整える強壯剤として、自然硫黄を糖蜜と混ぜて、子供たちに飲ませた記録があります。

硫黄が不足すると、皮膚炎、シミの形成、爪の脆弱化、髪が抜ける、関節の弱化、解毒力の低下などの症状が現れます。

MATERIAL

温泉や火山火口付近で見られる黄色い硫黄華

FIRST PROVING

ハーネマン(『Materia Medica Pura』第4巻)

MIND

Sulphurタイプは、2つの体型タイプがあります。1つは、大柄な体格で力も強く、Sulphurでは一般的なタイプです。もう1つは、背が高くやせているタイプです。両方とも健康なときは明るく楽観的で、活動的な性格です。暑がりです。病気になるるとイライラがひどくなり、不機嫌で怠惰な性格が目立つようになります。

Sulphurは、ボロを着た哲学者(Ragged philosopher)と言われ、自分に興味のある分野にだけは研究熱心で創造力に富んでいます。興味がない周囲のことには無関心です。エゴが強く、いつも自分の頭の中で暮らしているようです。収集と貯蔵も好きです。自分の知識や収集物を見せびらかす傾向があります。他人に見せびらかすshow offレメディは、SulphurとLycopodiumが代表的です。Sulphurは、勉強熱心で自信をもって見せびらかし、Lycopodiumは、自分に自信がないので、知識を見せびらかしてカモフラージュします。

イラ立ちや自己陶醉する反面、素朴さや寛大さ、陽気でユーモアをもっています。人助けも好きなので、人気があります。グループのリーダーになるタイプですが、多少自慢ぶる傾向があります。長い間立っていることが嫌いです。

身だしなみは小汚くて、部屋も乱雑でだらしく見えます。身だしなみを整えることに関心がありません。皮膚が敏感なのでお風呂に入りたがりません。汗や便などの排泄物に、強い臭いがあります。

Sulphurタイプの子供は、体が大きめで強く、外向的な場合が多いです。通常騒々しいのですが、おとなしいタイプのやせているSulphurもいます。好奇心が旺盛で、何でも自分の知りたいことは納得いくまでしつこく質問します。落ち着きがないほうです。自信家で、また、自己中心的なので、自分の考えを変えようとしません。他人の気持ちに対しては、鈍感なのです。

が、人柄がいいので、手助けも好んで行います。とくに、自分が知っている知識を見せびらかせるような機会であれば、喜んで手伝います。

お風呂が嫌いで、いつも汚れた格好をしています。姿勢も悪い傾向があります。生活習慣も乱雑で、当然部屋の中もゴチャゴチャです。このタイプは、女の子よりも男の子に多く見られます。

寒さに鈍感なので、眠ると足が熱くなり、布団から突き出します。あまり怖がることはないのですが、高い所だけは苦手です。

健康なときは、エネルギーに満ち溢れていますが、いざ病気になると活力を失ってしまいます。とくに皮膚病になりやすいタイプです。

好きな食事は、甘い物、脂物、スパイシーな物、アルコール飲料（とくにビールとウイスキー）、サラダなど生の食物です。また生理前には甘い物、チョコレート欲しがります。嫌いな食事は、卵（とくに卵の黄身）や牛乳、魚、温かい飲物です。

Sulphurは、レパートリーの中でもっとも多く出てくるレメディです。Complete Milleniumでは、17,692項目に出てきます。

AFFINITY

Sulphurは、循環器系（静脈、門脈など）、栄養に関する器官、粘膜、漿膜、直腸、皮膚、頭頂部、足の裏、関節、腺などに親和性をもっています。

CLINICAL APPLICATIONS

Sulphurは、さまざまな皮膚病に対して使われます（おむつかぶれ、新生児頭部皮膚炎、湿疹、アトピー性皮膚炎、疥癬、真菌症、細菌性皮膚炎、ヘルペスなど）。とくに、皮膚が赤くかゆく、炎症を起こしているときに有効です。

また、早朝の下痢にも使います。生殖器や呼吸器、精神的な問題にも使用します。体質が合っていれば、多くの疾患に使用されます。症状の発現には周期性が見られることもあります。

■急性疾患

- ・急性熱性疾患
- ・発疹熱
- ・急性の炎症性疾患（皮膚や粘膜、漿膜、結合組織部分などの炎症）

■皮膚

- ・あらゆるタイプの皮膚病：皮膚は乾燥して、かゆみを伴います。温めるとかゆみが悪化します。水に接しても、焼けるような皮膚感覚が悪化します。強くかくと皮膚が焼けるような感覚になってしまいま

す。

- ・痒痒症：寝床の暖かさ、温めること、夜、入浴などでかゆみが悪化します。
- ・アトピー性皮膚炎、接触性皮膚炎、湿疹、乾癬、膿疱疹、白癬、脂漏症、疱疹
- ・疥癬：外用薬による駆虫も必須です。
- ・頭皮のふけ：頭皮は乾燥し、髪もパサパサして硬いです。
- ・臭う発汗：とくに脇の下と生殖器周辺の汗は臭いが強い傾向があります。熱が出ると首筋と後頭部付近の発汗が目立ちます。
- ・中耳炎、耳漏
- ・凍傷
- ・蜂巣炎
- ・鼻のポリープ

Sulphurは、処方後に皮膚病の一時的な Aggravation が起こりやすいので、インフォームドコンセントをしっかりとしておく必要があります。

■精神神経系

- ・不眠症：はじめの3、4時間はよく眠れます。その後は急に目が冴えてしまい、なかなか寝つけません（とくに午前2～5時の間）。悪夢を見ることがあります（とくに仰向けに寝るとき）。左下に寝る傾向があり、寝ているときに笑うことがあります。熟睡しにくいタイプです。
- ・睡眠中の無呼吸症候群
- ・頭痛、片頭痛：バンドを頭に巻きつけたような感覚になることがあります。週末に痛みが出ます。咳をすると後頭部に頭痛を感じる例もあります。
- ・頭頂部の焼けるような感覚があり、冷湿布で楽になります。
- ・めまい：前頭部に感じます。川を渡ったり、頭痛時にかがんだりすると悪化します。揺られているような感覚になることがあります。
- ・多発性硬化症

■呼吸器系

- ・喘息、気管支炎、肺炎、結核など：咳は夜、寝床で温まると悪化する傾向があります。窓を開けて外気を吸うと楽になります。夜中に呼吸困難になり、座ると落ち着きます。喉が乾燥して、咽頭痛があり、声が哽れます。風邪がこじれて、気管支炎、肺炎へと進行することがあります。
- ・慢性鼻炎：臭いの強い膿性鼻汁を伴います。
- ・慢性気管支炎：咳とともに、粘性が高く臭いの強い、黄色から緑色の痰を出すことがあります。

■心血管系

- ・初期の左心不全：動悸がして、夜に呼吸困難で起き

てしまうことがあります。心臓が胸部に納まりきらないほど大きくなった感覚になることがあります。

- ・うっ血性心不全
- ・高血圧：心拍は朝のほうが夜よりも早い傾向があります。

■消化器系

- ・口内炎、歯肉炎、扁桃炎：唇は乾燥し赤くなります。朝、口の中が苦い感じがします。
- ・胃炎、胃潰瘍、消化不良：午前11時頃になると胃部の虚脱感と空腹感が出ます。この時間は弱々しく倒れそうになります。喉が渇く体質で、冷たい水を欲しがります。
- ・腸炎、大腸炎
- ・炎症性腸疾患
- ・下痢、軟便：とくに午前5～6時の早朝に、下痢のためにベッドから飛び起きます。早朝はお腹に力が入らず、排便を留めることができません。便や放屁は、ひどく悪臭がします。Sulphurタイプの排便後に、家族の人はトイレに行きたがりません。Sulphurは、他人の体臭には我慢できないくせに、自分の臭いには寛容です。便秘と下痢が交互に起こることがあります。朝食はあまりたくさん食べません。Sulphurは、いろいろなアイデアで夜中に目を覚ましたり、夜中まで起きていることがあり、また早朝に下痢で起きてしまうため、午前11時頃に具合が悪くなります。

- ・痔
- ・うっ血肝：ときに大食いや大酒飲みのタイプ
- ・肝炎、肝硬変

■泌尿生殖器系

- ・性器周辺の皮疹：陰や外陰部に焼けるような感覚があり、かゆみもあります。
- ・勃起不全：ペニスの鋭い痛みと先端部のかゆみを伴います。体格の大きいがっちりタイプは性欲旺盛ですが、やせているタイプは性交に対してあまり興味をもっていません。
- ・前立腺炎、前立腺肥大
- ・陰炎：白色か黄色のおりものが出ます。
- ・膀胱炎
- ・尿失禁：子供の夜尿

■眼

- ・結膜炎：砂が眼に入ったような感覚を伴います。
- ・眼瞼炎：赤く焼けるようなチクチクする炎症が、瞼の縁にあります。
- ・虹彩炎、網膜炎、網膜出血
- ・再発性麦粒腫

■関節系

- ・関節炎：他のレメディの補助としても使用できま

す。

- ・左肩の痛み：肩や腕に重いものが付いている感覚になることがあります。
- ・腰痛：座っていて立ち上がるときに悪化します。前かがみで歩きます、歩くと痛みが和らぎます。
- ・骨盤脊椎炎：初期状態で使用します。
- ・リウマチ
- ・痛風

■その他

- ・他のレメディ導入の補助：必要なレメディがうまく反応しなかったときに、使用することがあります。
- ・解毒
- ・インスリン非依存性糖尿病：補助レメディとして使用します。
- ・慢性疲労症候群
- ・結合組織病
- ・腫瘍、癌

MODALITY

- ▶ 乾燥した暖かい気候、右側に寝ることなど
- ◀ 閉め切った部屋、暖かいベッド、羊毛、入浴、長く立つこと、そして午前11時頃、化膿、牛乳、満月、甘い物、下を見下ろすこと、ワクチン接種、かがむことなど

SulphurのMODALITYは、同じ患者でも変化する場合があります。

RELATIONS

- ・Antidoted by：Aconite, Camphora, Chamomilla, China, Mercurius, Pulsatilla, Rhus toxicodendron, Sepia, Thuja
- ・Antidote to：Aconite, Aloe, China, Iodium, Mercurius, Nitricum acidum, Oleander, Rhus toxicodendron, Sepia, Thuja
- ・Complementary：Aloe, Psorinum, Aconite, Arsenicum album, Nux vomica, Lycopodium, Sarsaparilla, Sepia, Pulsatilla

●主なSulphurのレメディ

Aethiops mineralis, Aethylum sulphuricum dichloratum, Alcoholus sulphuris, Aluminium sulphuricum, Alumen, Anilinum sulphuricum, Antimonium crudum, Antimonium sulphuratum rubrum, Antimonium sulphuratum aureum, Argentum sulphuricum, Arsenicum sulphuratum flavum, Arsenicum sulphuratum rubrum, Aurum sulphuratum, Baryta sulphurica, Cadmium sulphuratum, Calcarea sulphurica, Calcarea stibiato-sulphurata,

Carboneum sulphuratum, Chininum sulphuricum, Chromium sulphuricum, Cinchoninum sulphuricum, Cinnabaris, Cobaltum sulphuratum, Codeinum sulphuricum, Cuprum ammoniae sulphuricum, Ferrum sulphuricum, Gallium sulphuricum, Hepar sulphuris calcareum, Hydrastininum sulphuricum, Kali sulphuricum, Kali sulphuricum chromicum, Kali sulphuratum, Lanthanum sulphuricum, Lithium sulphuricum, Magnesia sulphurica, Manganum sulphuricum, Mercurius sulphuricus, Mercurius sulphocyanatus, Morphinum sulphuricum, Natrum aethylosulphuricum, Natrum hyposulphuricum,

Natrum hyposulphurosum, Natrum sulphuricum, Natrum sulphocarbolicum, Natrum sulphuratum, Natrum sulphurosum, Niccolum sulphuricum, Seleno, Slag, Stannum sulphuricum, Strychninum sulphuricum, Sulphuricum acidum, Sulphuricum acidum aromaticum, Sulphur hydrogenisatum, Sulphur iodatum, Sulphur terebinthinatum, Sulfanilamide, Sulfonalum, Sulfonamide, Sulphurosum acidum, Sulphur lotum, Sulphamido christodine, Sulfaguanidinum, Sulphapyridine, Thallium sulphuricum, Titanium sulphuricum, Vanadium sulphuricum, Zincum sulphuricum

Sulphur iodatum ニヨウ化硫黄 [疲れやすい若者のにきび]

BACK GROUND

Sulphur iodatum は、ヨウ素と硫黄華を4：1で混合した生成物です。水溶性です。この物質は、Sulphur と Iodium の両方の性質を兼ね備えています。

FIRST PROVING

Kelsall

MIND

Sulphur iodatum タイプは、やせている子供や思春期の子供に多く見られます。興奮しやすく、いつもせかせかしていて、忍耐力がないために、ちょっとしたことですぐにイライラします。気分が著しいムラが見られます。家の中でじっと家事や勉強をすることにまったく関心がありません。

体力がなく、非常に疲れやすいです。とくに朝から昼前頃にかけて、疲労が顕著になります。少しの労働でも、動悸がします。リンパ腺も腫れやすい傾向があります。

このタイプは、通常寒がりではなく、暑い環境で状態が悪くなりますが、寒さによっても呼吸器症状を引き起こしやすい傾向があります。レモンやレモネードなどのような、酸っぱい飲食物を好みます。

AFFINITY

Sulphur iodatum は、主に皮膚、腺組織、粘膜に作用します。右側優勢レメディです。



CLINICAL APPLICATIONS

臨床では、再発性の上部呼吸器感染症や、にきびなどに考慮されるレメディの1つです。

■呼吸器系

- ・鼻咽喉炎：鼻腔内に焼けるような感覚を伴います。
- ・再発性咽喉炎：扁桃腺も腫れあがります。
- ・再発性鼻感冒
- ・アレルギー性気管支炎
- ・アレルギー性喘息
- ・胸膜炎

■皮膚

- ・にきび：とくに若者の額と背中
- ・丘疹性痤瘡：とくに額と背中
- ・点状痤瘡
- ・湿疹：湿性の湿疹です。
- ・毛包炎